

科 目 名	医療コミュニケーション学実習		
学 期	冬学期	単 位 数	1 単位
曜日・授業時間帯	不定週 水曜（全8回）		
場 所	医学部・教育研究棟 2階第4セミナー室		
担 当 教 員	木内貴弘		
授業の目的	医療コミュニケーションの実践に必要な実習を行うことによって、「医療コミュニケーション学」の講義で学んだ様々な理論や実践法に対する理解を深めるとともに、具体的な医療コミュニケーションの場（医療機関、官公庁、教育機関、研究機関、患者支援組織、マスコミ等）でこれらを生かすことができるようにすることを目的とする。		
授業の方法	<ul style="list-style-type: none"> 各回（毎回5－6時間）、課題にもとづいてプロジェクト形式の実習・発表・討論を行う。 必要に応じて、指定テキスト及び課題内容に関係した追加資料に基づく講義を実施する。 実習ごとにプレゼンテーションと相互評価を行う。 		
授業計画及び内容 （各回のテーマ）	月日	内容	担当
	12/3 13:00-17:50	マス・コミュニケーション実習（2コマ） <ul style="list-style-type: none"> 記者会見実習 新聞記事の評価・分析 	木内
	12/10 13:00-17:50	コーチング実習	木内・鱸
	12/17 13:00-17:50	映像メディア実習 <ul style="list-style-type: none"> 映像メディアの撮影と編集 	木内
	1/14 13:00-19:30	行動科学・コミュニケーション体験実習 <ul style="list-style-type: none"> MBTIに基づくコミュニケーション術（1） 	園田由紀
	1/21 13:00-19:30	行動科学・コミュニケーション体験実習 <ul style="list-style-type: none"> MBTIに基づくコミュニケーション術（2） 	園田由紀
	1/28 13:00-17:50	接遇実習	木内・JAL アカデミー
	2/4 13:00-17:50	インターネットコミュニケーション実習（1） ーインターネットサイトの調査・分析・評価 <ul style="list-style-type: none"> 医療関連ホームページの調査・分析・評価 Web2.0 関連の技術 	木内

	2/11 13:00-17:50	インターネットコミュニケーション実習 (2) ーインターネットサイトの構築 <ul style="list-style-type: none"> • ブログ・Wiki の作成 • Wiki を活用した医療コミュニケーション教科書の作成 	木内
教科書・参考書等	<ul style="list-style-type: none"> • 園田由紀 (訳) . MBTI への招待ーC.G.ユングの「タイプ論」の応用と展開 (ISBN: 978-4760821600) • 池谷義紀. Web デザインユーザビリティ (ISBN: 974-4797321334) • Haider M. Global Public Health Communication (ISBN: 0763747769) • Hornik RC. Public Health Communication: Evidence for Behavior Change (ISBN: 0805831770) 		
成績評価の方法	<p>各回において学生はプレゼンテーションを行い、プレゼンテーション内容、学生によるプレゼンテーションの相互評価結果、期末レポート、及び出席率で評価する。出席については、やむを得ず欠席する場合には、事前に事情を届け出れば、別途レポートの提出に代える場合がある。</p>		
他の授業との関連	<p>「医療コミュニケーション学」で学んだ理論と実践方法を実務で生かすことができるようにするための実習である。</p>		